発行
神戸市教育委員会

神戸市 教育委員会だより

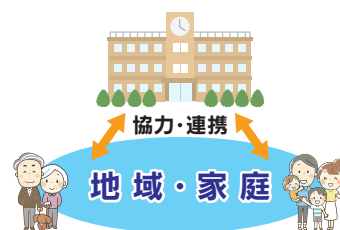
令和6（2024）年1月発行

教員の長時間勤務の解消にご理解・ご協力を

学校における学習内容の増加、共働き世帯の増加など、学校を取り巻く社会環境が大きく変化している中で、保護者の皆様、地域にお住まいの皆様と学校が「神戸が目指すこれからの学校の姿」を共有し、お互いに連携して子供たちの学びや成長を支えていくことが大切です。
学校の状況等についてあらためてご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いします。

●神戸の学校づくりの指針（神戸が目指す これからの学校の姿）

「人がつながり ともに創る みんなの学校」

- 未来の担い手となる子供たちの生きる力は、学校・家庭を含めた地域社会の中において、人と人とのつながりの中で育まれます。

●学校の状況

1．教員の長時間勤務

- 学校は本来、集団での学習活動や体験活動を通じて、子供たちに基礎的な学力を定着させるとともに、自律心や社会性・協調性を育むための場です。そのために教員は子供たちに寄り添い、健やかに成長できるよう導く役割を担ってきました。
- しかしながら近年、本来は家庭や地域で対応・解決していただくような相談や要望までもが学校に寄せられ、そのための対応に苦慮するなど、学校業務が肥大化し、本来果たすべき役割に支障が生じており、他の様々な要因も相まって、教員の長時間勤務が深刻な状況になっています。

【学校に寄せられる一部の相談・要望の例】
「子供が夜中までゲームをしているのでやめるよう指導してほしい」
「近所の小学生が家の前でボール遊びをしているので注意してほしい」など

2．全国的な教員のなり手不足

- 全国的に、教員の過酷な勤務を敬遠し、教員を志願する学生が減っています。
- 一方で心身の疾患により休職する教員や、若くして退職する教員が増えるなど、教員不足が深刻な課題となっており、このままの状況が続くと、学校運営が立ち行かなくなることが危惧されます。

3．働き方改革の取り組み

- 2019年に「学校園働き方改革推進プラン」を策定し、業務改革と意識改革に取り組み、2022年からは、これまで当然のものとして行ってきた学校の業務や活動を、時代にふさわしいものに創り直す「令和の時代における『学校の業務と活動』」の取り組みを進めています。
- 教員がより一層子供たちと向き合い、真に必要な教育活動に力を注いでいくことができるよう、今後も継続して取り組んでいきます。

詳細はこちら

●保護者の皆様にお願いしたいこと

- 学校では、子供たちが学校生活を過ごす中で、守るべき決まりやマナーについて指導しますが、学校外での生活に起因する問題については、学校として対応することは困難ですのでご理解願います。（内容に応じて警察や医療機関等の関係機関にご相談ください。）
- 子供たちが基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、ご家庭での教育をお願いします。

●地域団体の皆様にお願いしたいこと

- 学校だけでは、子供たちの成長や学びを支えていくことはできません。登下校時の見守りや学校運営協議会へのご参画など、今後とも地域の皆様のお力を是非ともお貸しください。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

スポーツ庁が行った「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が発表されました。今後結果を検証するとともに、授業改善や運動機会の確保など、児童生徒の体力の向上に向けた取り組みを進めていきます。

対　　象：全国の小学校5年生と中学校2年生
調査期間：2023年4月～ 7月

●調査結果の概要

○実技８種目の合計点の平均値

小中学校男女共に昨年度よりも改善が見られました。しかしながら全国平均値と比べると、小学校女子、中学校男女は下回り、小学校男子のみ上回る結果となりました。

（満点80点、（　）内は2022年度、単位：点）

対象	年度	男子			女子		
		①神戸市	②全国	全国と本市との差 ①市－②全国	①神戸市	②全国	全国と本市との差 ①市－②全国
小学校 ５年生	2023	**52.69**(52.22) ※	**52.60**(52.29)	**+0.09**(-0.07)	**53.39**(53.10)	**54.29**(54.32)	**-0.90**(-1.22)
	前年度比	+0.47	+0.31	+0.16	+0.29	-0.03	+0.32
中学校 ２年生	2023	**39.78**(39.24)	**41.18**(40.90)	**-1.40**(-1.66)	**46.00**(45.22)	**47.08**(47.28)	**-1.08**(-2.06)
	前年度比	+0.54	+0.28	+0.26	+0.78	-0.20	+0.98

○運動習慣等調査

小学校では「体育の授業は楽しい」と回答した児童は9割を超えています。一方中学校では、8割を超えていますが、男女共に昨年度と比べると低下しています。

調査結果の
詳細はこちら

神戸の防災教育の取り組み

神戸の防災教育は、阪神・淡路大震災という未曾有の災害を乗り越えていく過程で学んだ教訓を学校教育の中で生かし、未来に向かって力強く生きていく子供の育成を図っていくことをねらいとしています。

各学校園においては年間を通じて地域の実態に即した学習に取り組んでいます。

●吉田中学校１年生の取り組み「防災体験学習」（放水訓練・担架搬送・地震体験等）

毎年「防災ジュニアチーム」を結成し、地域の神戸市兵庫消防団第6分団指導の下、防災学習に取り組んでいます。地震の恐ろしさを体験した上で、中学生にも地域のためにできることはたくさんあると知ることができました。

その他、人と防災未来センターへの校外学習、市民救命士講習、災害対応カードゲーム「クロスロード」による災害時対応シミュレーション、1.17希望の灯り集会を行っています。

放水訓練

担架搬送

地震体験

第４期神戸市教育振興基本計画（素案）の意見募集

本市では、第３期神戸市教育振興基本計画に基づき、幅広い教育施策を推進しています。今年度は現計画の最終年度にあたるため、現在、第４期神戸市教育振興基本計画の策定を進めています。

策定にあたり、学校教育の当事者である子供たちや、保護者の皆様の多様な意見を参考とさせていただくため、2023年11月に「これからの神戸の学校教育に関するアンケート」を実施しました。ご協力ありがとうございました。

「学校にのぞむこと、期待すること」として、児童生徒、保護者ともに「確かな学力」「体験学習」「主体的な学び」の割合が高くなりました。

その他の項目では、児童生徒が「健やかな体」「ICT 利活用」「芸術教育」の割合が高い一方、保護者は「豊かな心」の育成や「国際教育」、「先生の働き方改革」の割合が高くなっています。

このたび、アンケートの結果や、現在開催中の「これからの神戸の学校教育に関する有識者会議」のご意見等も踏まえ、計画の素案を策定しました。2024年１月下旬よりパブリックコメントを行う予定ですので、ご意見をお寄せください。

アンケート結果、計画素案はこちら

<学校にのぞむこと、期待することの上位７項目>※16項目から3つ選択

児童生徒全体	1 体験学習	2 健やかな体	3 確かな学力	4 先生の資質	5 主体的な学び	6 ICT 利活用	7 芸術教育
保護者	1 確かな学力	2 豊かな心	3 体験学習	4 国際教育	5 主体的な学び	6 先生の資質	7 先生の働き方改革

※児童生徒は小学4年生以上が対象

神戸いじめ防止フォーラム

児童生徒がいじめ防止に向けて自主的に取り組む様子を広く紹介するとともに、児童生徒が一層いじめ防止についての関心を高める機会とした「神戸いじめ防止フォーラム」を、12月26日（火）に総合教育センターで開催しました。当日発表された動画等については、各学校でいじめ未然防止の取り組みに活用します。

●いじめ防止啓発作品の表彰・作品紹介

・ポスター部門
小学校低学年・小学校高学年・中学校の３部門で、最優秀賞・優秀賞・入選の表彰を行いました。

・動画部門
小学校・中学校の２部門で、小学校は蓮池小学校、中学校は上野中学校が最優秀賞に輝きました。

●いじめ防止の取組発表

福池小学校と玉津中学校の代表児童生徒が、それぞれの学校のいじめ防止の取り組みを発表しました。

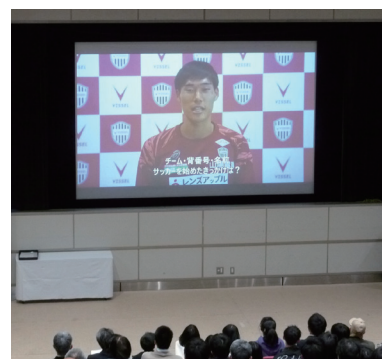
●いじめ防止メッセージ動画紹介

ヴィッセル神戸の山川哲史選手に、プロのサッカー選手の立場から、児童生徒へ熱いメッセージを送っていただきました。

●いじめ防止に向けた講演

タレントのキンタロー。さんに、実際にいじめを受けた体験談や、いじめにあったときどのように向き合うべきかご講演いただきました。

●いじめ撲滅宣言

福池小学校の代表児童が、いじめ撲滅に向けて、力強く宣言しました。

これからの市立高等学校のあり方に関する有識者会議の開催

教育委員会では、今日の少子化や国際化、情報化を見据え、市立高等学校の再編や特色化・魅力化を計画的に進めてきました。現在、市立高等学校８校（全日制５校、定時制３校）がそれぞれ特色ある教育課程を編成し、充実した教育活動を展開しています。

この度、2021年１月の中央教育審議会答申において提言された「普通科改革」や今後予想される更なる少子化やグローバル化の進展を踏まえ、より一層特色化を図り魅力を向上していくため、市立高等学校（全日制）の未来像について幅広い分野から意見を求める有識者会議を開催します。（1月29日開催予定）

●市立高等学校（全日制）一覧 ※生徒数計 4,951 人（2023 年 5 月時点）

高校名	学科	所在地
六甲アイランド	普通科（単位制）	東灘区
科学技術	機械工学科 電気情報工学科 都市工学科 科学工学科	中央区

高校名	学科	所在地
葺合	普通科 国際科	中央区
神港橘	みらい商学科	兵庫区
須磨翔風	総合学科（単位制）	須磨区

学校生活に関する相談窓口

教育委員会では、学校生活に関する相談窓口を設置しています。学校生活の中での悩みごとがあれば、どんな小さいことでも抱え込まずに早めに相談ください。

下記のほか、学校に相談しにくいこと、その他教育全般の意見や要望、どこに相談すればいいかわからないことは、「お困りごとポスト」へご相談ください。

相談窓口

相談内容	相談窓口	相談方法
学校・教育についてのお困りごと（いじめ・不適切指導・性被害・学校生活全般）	教育相談指導室	電話相談 0120-790-783（フリーダイヤル） 078-360-3152（直通） 月曜～金曜［9時00分～ 17時00分］
		面接相談 078-360-3150〔予約制〕 火曜～金曜［10時00分～ 12時00分、13時00分～ 17時00分］
特別支援教育	特別支援教育相談センター	電話相談 078-360-2160 月曜～金曜［9時00分～ 17時00分］
不登校	不登校支援相談センター	電話相談 078-366-0123 月曜～金曜［9時00分～ 17時00分］
子供向けの相談窓口	こうべっ子悩み相談	電話相談 0120-155-783（フリーダイヤル） ［24時間受付］
	ひょうごっ子 SNS 悩み相談	学校で配られるチラシやカードをご確認ください。

教育委員会へのご意見などは「お困りごとポスト」
またはTEL：984-0608　FAX：984-0617でご連絡ください。

お困りごとポスト